燃料油脂新聞

発行所
株式会社 燃料油脂新聞社
〒103-0026
東京都中央区日本橋兜町8-8
電話 編集局東京03(6667)1031
販売局東京03(6667)1042
支局 札幌・仙台・関東・信越・東京・静岡・名古屋・大阪 広島・四国・福岡
5カ月29,160円(税込)
www.nenryo.co.jp
©燃料油脂新聞社2023

きょうの紙面

2 総合版 徳島県が公園に「どこでもスタンド」
3 国際商況版 精製企業、軽油市場再編に備え
4 東北版 合成燃料実用化早期実現を
5 関東版 灯油好調 安定数量が継続・東京江東区
6 九州・沖縄版 価格こう着状態続く・福岡市場

社説 激変緩和スタートから1年

（1）

政府の燃料油価格激変緩和事業が始まって1年になる。今月からは出口戦略が始まり、12日以降は補助上限が33円に縮小した。今後は毎月1回目の仕切り改定日に2円ずつ縮小し、5月には25円になる。もっとも26日からの補助額は17円50銭で、前週から増額されたとはいえ上限額の53%程度。原油コストに大きな変動が起こらなければ、5月までの上限縮小では実質仕切価格に影響は生じない。

（2）

1年の間に補助金上限は5円、25円、35円と拡大。上限を超えた場合は2分の1の増額規定もあり、最大で41円40銭が補塡された週（6月16～22日）もあった。業界では元売、販売業者双方から、補助終了時の消費者の購買行動の混乱を懸念する声があがっていたが、いまのところ出口戦略は「激変緩和事業の終了で、価格激変を引き起こさないように」（石油連盟木藤俊一会長）との業界の願いに即したかたちで進んでおり歓迎したい。

（3）

6月以降は25円以下で済む場合の補助率を減らし、25円を超える場合には補助率を引き上げるというが、2023年後半には原油需給がタイト化するとの予想もあり、本当の出口がいつになるのかは分からない。現在の世界情勢のもとで安定的にエネルギー供給を受けるには、どの程度の価格だと政府が補助金をつけて高騰抑制を図らざるを得ないのかについて、社会全体でコンセンサスを形成していく必要がある。

元売仕切り 実質20銭下げ

"激変緩和"開始1年 制度機能 値上げ抑え込む

補助金2円70銭増額

原油価格の上昇を燃料油価格激変緩和事業の政府補助金が打ち消し、26日以降分のENEOS、出光興産、コスモ石油マーケティングの石油製品仕切価格は実質ベースで前週比㍑20銭下落する。元売各社算定ベースでは2円50銭の上昇だが、開始から1年になる政府補助金が今週も機能し、小幅変動にとどまった。実質仕切りは6週連続で上げ下げを交互に繰り返している。元売算定ベースでは2週連続上昇となる＝別表参照。

ENEOS

ENEOSは25日、26日から2月1日分に適用するガソリン、中間留分「基準価格」の改定方針を決め、系列特約店に通知した。特約店筋によると、ガソリン、灯油、軽油、一般A重油、LS（低硫黄）A重油の全油種が前週比㍑2円50銭の値上げだった。

中国で新型コロナウイルスの厳格な防疫措置が終了し、需要が押し上がるなどの見方が相場を支えた格好。2週連続で原油調達コストの引き上げにつながったとみられる。

ENEOSの自社算定分の値上げは全油種とも19～25日（50銭）から2週連続。政府の仕切り補助が17円50銭と9週連続で20円を下回り、実質仕切りは全油種が20銭の値下げになる。

出光

原油コストが上昇し、出光興産は26日から2月1日分の石油製品仕切価格を引き上げる。系列特約販売店によると、上げ幅はガソリン、灯油、軽油、A重油ともに前週比㍑2円50銭という。

ただ原油コストの上昇は、政府補助金の拡大要素にもなり前週から2円70銭増額される。補助を織り込んだ実質的な仕切価格は20銭の下落になる。

コスモ

コスモ石油マーケティングの系列特約店によると、同社は26日から2月1日出荷分の石油製品仕切価格（コスモ指標価格）をガソリン、灯油、軽油、A重油の4油種とも前週比㍑2円50銭引き上げる。

当週は激変緩和事業の補助金が17円50銭に2円70銭拡大し、実質的な仕切価格は20銭下がる。元売算定仕切りの値上げは2週連続、実質仕切りの下落は2週ぶり。

元売仕切価格改定幅（カッコ内は補助金を加味した実質）　（前週比、円/ℓ）

	油種	ENEOS	出光興産	コスモ	補助金額 支給単価	補助金額 前週比増減
1月第1週（12月29日～1月4日）	ガソリン	▲1.0(▲0.2)	▲1.0(▲0.2)	▲1.0(▲0.2)	14.8	▲0.8
	軽油	▲1.0(▲0.2)	▲1.0(▲0.2)	▲1.0(▲0.2)		
	灯油	▲1.0(▲0.2)	▲1.0(▲0.2)	▲1.0(▲0.2)		
	一般A重油	▲1.0(▲0.2)	▲1.0(▲0.2)	▲1.0(▲0.2)		
	LSA重油	▲1.0(▲0.2)				
1月第2週（5～11日）	ガソリン	2.0(2.0)	2.0(2.0)	2.0(2.0)	14.8	0.0
	軽油	2.0(2.0)	2.0(2.0)	2.0(2.0)		
	灯油	2.0(2.0)	2.0(2.0)	2.0(2.0)		
	一般A重油	2.0(2.0)	2.0(2.0)	2.0(2.0)		
	LSA重油	2.0(2.0)				
1月第3週（12～18日）	ガソリン	▲2.0(▲2.8)	▲2.0(▲2.8)	▲2.0(▲2.8)	15.6	0.8
	軽油	▲2.0(▲2.8)	▲2.0(▲2.8)	▲2.0(▲2.8)		
	灯油	▲2.0(▲2.8)	▲2.0(▲2.8)	▲2.0(▲2.8)		
	一般A重油	▲2.0(▲2.8)	▲2.0(▲2.8)	▲2.0(▲2.8)		
	LSA重油	▲2.0(▲2.8)				
1月第4週（19～25日）	ガソリン	0.5(1.3)	0.5(1.3)	0.5(1.3)	14.8	▲0.8
	軽油	0.5(1.3)	0.5(1.3)	0.5(1.3)		
	灯油	0.5(1.3)	0.5(1.3)	0.5(1.3)		
	一般A重油	0.5(1.3)	0.5(1.3)	0.5(1.3)		
	LSA重油	0.5(1.3)				
1月第5週（1月26日～2月1日）	ガソリン	2.5(▲0.2)	2.5(▲0.2)	2.5(▲0.2)	17.5	2.7
	軽油	2.5(▲0.2)	2.5(▲0.2)	2.5(▲0.2)		
	灯油	2.5(▲0.2)	2.5(▲0.2)	2.5(▲0.2)		
	一般A重油	2.5(▲0.2)	2.5(▲0.2)	2.5(▲0.2)		
	LSA重油	2.5(▲0.2)				

※実質の仕切価格改定幅は「元売算定の仕切り改定幅」（各社の表左側の値）から「補助金の増減額」を引いて算出。▲は下落。

11月末4日分増加 石油3備蓄239日分

資源エネルギー庁によると、国家、民間、産油国共同の三つを合わせた11月末現在の石油備蓄は239日分で前月比4日分増加した。製品換算では7413万㌔、99万㌔増。保有量は原油と製品の合計で7708万㌔、104万㌔増加した。

コスモエネHD――― 山田新社長 会見で抱負

『新しいコスモつくる』

新社長に就任する山田取締役（左）と桐山社長

グリーン電力 供給網強化に力点

コスモ石油入社世代で初の社長が誕生する。コスモエネルギーホールディングスは24日に都内のホテルで会見を開き、4月1日付で山田茂取締役常務執行役員が代表取締役社長・社長執行役員に、桐山浩代表取締役社長・社長執行役員が代表取締役会長に就任する役員異動を発表した。

山田氏は1965年生まれの57歳。現在は経営企画部、電力・新エネルギー部を担当している。12月に桐山社長から社長就任を打診されたといい「まったく考えていなかったことですぐには返答できなかった。しっかりと考えて覚悟を決めた」と振り返る。

経営企画部担当役員として、第7次中期経営計画（4月スタート）策定の中心的存在で「カーボンニュートラルな社会実現、エネルギー安定供給、DX（デジタルトランスフォーメーション）推進など取り組むべきテーマは盛りだくさん。引き続きエネルギー安定供給と再生可能エネルギーを主軸にしながら、コスモエネルギーグループがさらに飛躍する施策を盛り込む」と強調した。

また「社員個々の力を高め、働きがいのある会社をつくること、地域への貢献、夢のある将来のための投資により一層力を入れたい」と抱負を述べた。

社長として期待される役割を「新しいコスモをつくること」と話し、"新しい"を担う事業戦略として「洋上風力などの再生可能エネルギー、蓄電池を活用した調整事業、販売までのグリーン電力のサプライチェーン強化・拡大がポイント」と力を込めた。

製油所ショートポジション踏襲

製油所の将来については「ショートポジション戦略のもと、当面は現在の製油所体制をとる。水素、アンモニア、合成燃料などの新しいエネルギーは私たちのアセット（資産）と親和性が高い。走りながら活用法を考えたい」と述べた。

桐山社長は「2017年6月の就任会見で掲げた"業界第三極として存在感ある会社"を実現できた」と語り、3月で終わりを迎える第6次中期経営計画は「前倒しで目標を達成した。スローガンの"Oil&New"のうちOilは製油所安定操業、ヘイル油田商業生産開始、販売シェアやカーリース事業拡大などそれぞれの分野が目標達成に貢献してくれた。Newは風力発電を筆頭にSAF（持続可能な航空燃料）への取り組み、電気自動車を含めたカーリース事業拡大に積極的に取り組んだ。さらにDXや2050年カーボンネットゼロ宣言も行った。何より財務体質改善にメドがつき次の体制にバトンタッチすることにした」と社長として向き合った業務を振り返った。

20%以上の株式を保有するファンドグループとの関係が、今回の人事に影響したかとの質問には「一切ない」と否定した。

山田氏については「私の10歳下で、わが社では最も若い年齢での社長就任。Oilの中核事業は年長の社長がしっかり固めており、新社長には新しい事業への取り組みに期待している。グループCEOとしてすべてを譲り、私は必要に応じてサポートしたい」と大所から新体制を支える意向を示した。

米メガソーラー運転開始

ENEOSなど3社参画 総発電容量140MW

カットラス・ソーラーの完成写真

ENEOSが、2021年4月に芙蓉総合リースなどと共同で出資参画した米国テキサス州での太陽光発電事業、カットラス・ソーラー（テキサス州フォート・ベン郡）が商業運転を開始した。芙蓉総合リース、アドバンスド・パワー、ENEOSの3社が参画している事業。カットラス・ソーラーは、総発電容量約140㍋ワット。ENEOS出資見合い持ち分容量は約70㍋ワット。敷地面積は約2・8平方㌔。24日に運転を始めた。

米国では気候変動対策投資を支援するインフレ削減法の法令化を背景に、再生可能エネルギー導入が加速。同発電所が発電した電力は、テキサス州の系統・市場運営機関（ERCOT）を通じて販売していくとしている。

丸エネ特約店 各地で賀詞会

本郷社長「環境変化で自己変革を」

丸紅エネルギーの東北、東京、中部・北陸エリアの特約店会は、11～25日にかけて各地で新年賀詞交歓会を開催した。東京丸紅エネルギー会が24日に都内で開いた会では、特約店関係者と丸紅エネルギー社員ら約70人が出席した。

本郷孝博社長はあいさつで、転換期を迎える業界環境を念頭に「居心地のよい"コンフォートゾーン"から抜け出すことは難しいが、人と企業は環境変化に応じて自己変革していかなければならない」と指摘。自己変革には「多様な価値観の導入といった外からの刺激が重要だ。重要なパートナーの特約店、出光興産をはじめとする石油会社、親会社の丸紅も日々変革に立ち向かっており、今年はさらにコミュニケーションを密に刺激し合いながら新たな価値を生み出していきたい。商社ならではの総合力を生かして頑張っていきたい」と意気込みを述べた。

また23日には丸紅と丸紅エネルギーが、丸紅本社で「全国特約店懇親会」を開催した。全国五つの特約店会の理事と丸紅・丸紅エネルギー関係者ら約40人が出席。特約店との関係強化を図るとともに日頃の感謝を伝えた。

新年のあいさつを述べる本郷孝博社長（24日、東京）

レギュラー10銭安 168円10銭

情報セン週次市況

石油情報センターが公表した23日時点のレギュラーガソリン全国平均値は、前週比㍑10銭安の168円10銭だった。下落は3週ぶり。仕入れコストが上昇したものの、全国的に前週価格を据え置いたSSが多く、結果として小幅下落にとどまったとみられる。

大手元売の標準的な仕切価格をもとに推計したマージンは20円30銭となり、前週から1円40銭減少。2週ぶりに減ったが、20円台を維持した。粗利率は0・9ポイント低下し13・3%となった。

地域別にみると22道府県で値上がりし、19都県で値下がりした。6県は値動きがなかった。価格帯は165円未満が13県で、最安値は宮城県の160円80銭。165～170円未満は22都道県、170～175円未満は7府県だった。175円以上は5県で、最高値は長崎県の181円60銭となった。

軽油全国平均は前週と変わらず148円20銭だった。20道府県で上昇し、17都県で下落。10府県は価格を維持した。

価格帯をみると145円未満は12県で、最安値は徳島県の138円30銭と140円を下回る。145～150円未満は24都道府県と最多価格帯。150～155円未満は6県だった。155円以上は5県で、最高値は長崎県の161円50銭となった。

配達遅延のお詫び

大雪の影響により、一部地域で配達の遅れが生じております。ご迷惑をおかけしますがご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

燃料油脂新聞社

屋外用 LEDビジョン 片面タイプ

・油外アピールも価格表示も１台で！
・付属パソコンを利用し コンテンツ変更・配信。
・輝度センサーによる 自動調光機能搭載。

タイプ	縦長タイプ（片面）
ピクセルピッチ	10mm
輝度 (cd/㎡)	4500
表示サイズ (mm)/(pixel)	W960×H1920(mm)/ W96×H192(pixel)
本体サイズ (mm)	W1020×H2561×D1320
電源	AC100V
最大消費電力 (W)	1300W
防水・防塵性能	IP65（配電 Box：IP44)

※仕様は変更になる場合があります
※片面仕様のみ

一台で様々な表示が可能（表示例）

日本郵便メンテナンス株式会社
〒136-0082 東京都江東区新木場一丁目３番３号
商品開発営業部 TEL:03-5569-2005 FAX:03-5569-2277